

## ヘンテナデビュー40周年記念

### 第33回全市全郡コンテスト併設 ヘンテナユーザーQRPコンテスト 規約

#### 1.開催日時

2012年10月6日(土)21:00~7日(日)21:00 (JST)

#### 2.主催

JARL QRP CLUB

#### 3.開催趣意

ヘンテナは、誕生して以来、その不思議な構造と絶妙なネーミングから多くの解析や実験がなされ、多くのバリエーションが生まれました。また、簡単な割には高利得でよく飛び、組み立てや調整も容易ということで、QRPer や移動運用の愛好者はもとより、多くの方々に愛用されてきたのはご存じの通りです。

日本のアマチュア発のアンテナであり、QRPer においても愛用され続けているヘンテナが誕生してから本年が40周年となることを記念し、JARL QRP CLUB ではヘンテナユーザーを対象としたQRPコンテストを開催いたします。

※発案者の記録によると第1回目の実験が1972年9月10日、第2回目の実験が11月12日に行われています。当コンテストの開催時期は間をとった10月といたしました。

#### 4. 参加資格

日本国内のアマチュア局でヘンテナを使用するQRPer  
(相手局の使用アンテナや出力電力の制限はありません)

#### 5. 使用周波数帯

第33回全市全郡コンテストに準ずる。

#### 6. 参加部門と種目 (詳細・注意事項は第33回全市全郡コンテストに準ずる)

部門	種目	コードナンバー
		最大電力: 5W
電信	マルチバンド	CAP
	3.5MHz バンド	C35P
	7MHz バンド	C7P
	14MHz バンド	C14P
	21MHz バンド	C21P
	28MHz バンド	C28P
	50MHz バンド	C50P

電信電話	シングルオペ	マルチバンド	XAP
		3.5MHz バンド	X35P
		7MHz バンド	X7P
		14MHz バンド	X14P
		21MHz バンド	X21P
		28MHz バンド	X28P
		50MHz バンド	X50P

## 7. 交信方法

### (1) 呼び出し

- ①電話の場合 ……CQ コンテスト(または CQ JA コンテスト)
- ②電信の場合 ……CQ TEST(または CQ JA TEST)

### (2) コンテストナンバー交換(次のナンバーを交換する)

- ・ RST 符号による相手局のシグナルレポート
- ・ 自局の運用場所を示す市、郡、または区ナンバー
- ・ 空中線電力を表すアルファベット1文字

[例]相手局のシグナルレポートが「59」、自局の運用場所が札幌市中央区「010101」、空中線電力が「5W」の電話によるコンテストナンバーは、「59010101P」とする。

## 8. 得点およびマルチプライヤー

### ①得点

コンテストナンバーの交換が完全に行なわれた交信を1点とする。

同一バンドにおける重複交信(同一局との2回以上の交信): 0点

(注)電波型式が異なる場合の同一局との2回以上の交信も重複交信

### ②マルチプライヤー

交信相手局の運用場所を示す異なる市、郡または区

バンドが異なれば同一市、郡または区であってもマルチプライヤーとする。

## 9. 総得点の計算方法

### (1) マルチバンドの場合

ヘンテナを使用した周波数帯のみの得点を集計し下記の通り計算する。

[ヘンテナを使用した各バンドにおける得点の和] × [ヘンテナを使用した各バンドで得たマルチプライヤーの和]

[例] 使用したアンテナが3.5、7MHzはLW、14MHzはヘンテナ、21、28MHzはHB9CV、50、144MHzはヘンテナの場合、14MHz、50MHz、144MHzの各バンドの得点、マルチプライヤーにより総得点を計算する。

### (2) シングルバンドの場合

[ヘンテナを使用した当該バンドにおける得点の和] × [ヘンテナを使用した当該バンドで

得たマルチプライヤーの和]

#### 10. 書類提出時の注意事項

- ・ シングルバンド、マルチバンド何れか一方の部門に申請できる。
- ・ マルチバンド部門は、電信、電信電話何れか一方の種目に限り申請できる。
- ・ シングルバンド部門は、複数の種目に参加し申請できる。ただし、同一バンドでは電信、電信電話何れか一方の種目に限り申請できる。
- ・ 複数の種目に申請する場合は、種目毎に書類を提出すること。
- ・ クラブ局での参加は個人のコールサインまたは運用者を明記のこと。

#### 11. 書類の提出

提出する書類はログ、サマリーシートおよび使用したヘンテナの写真とする。

##### (1) ログ・サマリー

電子ログを推奨する。

電子ログはテキスト形式での電子メールの本文とし、メールのサブジェクト(タイトル)は、提出局のコールサインとすること。サマリー、ログシートは JARL 形式を推奨するが Cabrillo 形式も可

紙ログを提出する場合は、JARL 制定の「サマリーシート」および「ログシート」(または同形式のもの、A4 判)を使用し、必要事項を記入して提出する。

尚、記憶媒体(FD、USB メモリ、CD、DVD、SD カード等)による提出は認めない。

##### (2) 使用したヘンテナの写真

電子メールに画像ファイルを添付すること。郵送の場合は、写真を同封すること。

注) 写真の提出が無い場合、写真の判別が困難な場合は、当コンテストに参加したと認めない。

#### 12. 書類提出先および締切

10月29日(郵送は必着)

メールアドレス: contest(アット)jaqrp.org(アット)は@に置き換える )

郵送: 〒064-0803

札幌市中央区南3条西20丁目1-1-801

大久保 尚史 JA8DIQ/JF1ISC (ヘンテナユーザーQRP コンテスト係)

#### 13. 賞

(1) 各種目の第一位の局に賞状を贈る。尚、同点時は、最終交信時間が早い方を上位とする。

(2) その他のコンテストドナーがあった場合は、JARL QRP Club website に授与の対象と内容を適宜掲載する。

#### 14. 失格

本コンテスト規約に違反したものは失格とする。

#### 15. 結果発表

website にて結果を発表する。提出するログに 90 円切手を貼付した長形 3 号の返信用封筒(住所、氏名、呼出符号および郵便番号を明記)を同封した局には結果、コメント集を送付する。

#### 16. その他

写真、参加感想コメント等は website 等に掲載予定。

<JARL QRP CLUB website> <http://www.jaqrp.org/>